

# 平成 23 年北秋田市議会 6 月定例会行政報告

北秋田市議会 6 月定例会が開催されるにあたり、3 月 4 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

## 市長部局

### 総務部

#### 〈総務課関係〉

東北地方太平洋沖地震及びその余震等による北秋田市の被害状況は、人的被害軽傷 1 名、住家等の一部損壊 3 棟と大きな被害はなかったものの、長時間にわたる停電で一部地域の水道が断水するなどライフラインに大きな影響が及びました。

6 月 1 日現在の北秋田市への震災避難者の受入れは、市開設避難所 3 世帯 7 名、市営住宅 2 世帯 5 名、一般民家 20 世帯 46 名、計 25 世帯 58 名となっております。避難者に対しては、引き続き被災地の情報提供や生活支援等を継続してまいります。また、市民、市内事業所や各種団体から 6 月 1 日現在で 6,579,768 円の義援金をお預かりし、北秋田市民有志名義で日本赤十字社に送金しております。

被災地への職員派遣については、救急消防救助隊として消防吏員 4 回延べ 28 人、避難所の保健指導健康相談として保健師 2 回延べ 2 名、避難所運營業務として一般職員 10 回延べ 20 名を派遣しております。今後につきましては未定ではありますが、被災市町村からの要請に基づき派遣を検討してまいります。

5 月 25 日消防本部と合同で、秋田北鷹高校を会場に防災訓練を実施いたしました。生徒・教職員による避難、初期消火、要救助者の救出訓練を行い、災害発生時の初動対応、救助救急活動、情報収集活動等各々の役割を確認しました。

6 月 12 日阿仁小湊地区を対象として土砂災害全国統一防災訓練を行っております。当日は、大雨により小湊沢で土砂災害が発生する恐れがあるという設定により、連絡通報体制の確認、現地確認、災害対策本部、現地本部、避難所の設置、地域住民への避難誘導等を行い、災害発生時の備えを確認しました。

#### <総合政策課関係>

北秋田市後期基本計画については、市が委嘱した北秋田市後期基本計画策定委員（各団体の代表等 15 名）に、3 回の委員会で内容等を検討していただき策定を終了いたしました。基本構想に基づく平成 23 年度から平成 27 年度までの 5 年間の計画で、「『自然』『ひと』が調和し活気とぬくもりのある交流都市」をめざします。

平成 22 年度に創設された国の地域活性化交付金については、きめ細かな交付金 237,343 千円、住民生活に光をそそぐ交付金 64,344 千円の交付決定を受けております。

平成 22 年度内に、住民生活に光をそそぐ交付金事業として、消費者啓発用チラシ作成事業（事業費 2,203,425 円）を完了しており、他の小中学校施設整備改修事業（きめ細交付金）図書システム等整備事業（光交付金）等については、平成 23 年度に繰り越しして執行することとしております。

#### <内陸線再生支援室関係>

5 月 25 日平成 23 年度秋田内陸地域公共交通連携協議会が阿仁山村開発センターで開催され、内陸線の利活用促進や利便向上を図る「内陸線応援ロコミキャンペーン」、JR のミニデステネーションキャンペーンに合わせた弘前までの乗り入れ実証運行などを盛り込んだ 23 年度事業計画が承認されました。

5 月 28 日イベントを通して駅前の活性化を図り内陸線の利活用促進につなげようと「合川駅春まつり」が開催されました。主催は合川駅前地域活性協議会で、秋田内陸線駅ターミナルパワーアップ事業の一環として北秋田市も共催しました。6 月下旬には「がんばろう東北の鉄道；被災した鉄道の復興を応援する写真展」（仮称）を比立内駅で開催する予定です。

## 財務部

〈財政課関係〉

平成23年2月28日から5月27日までの工事等発注状況（500万円以上）は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 ※ 500万円以上(消費税含む)			
平成23年2月28日～平成23年5月27日			
工事名(業務名)	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
北秋田市例規集データベース更新・整備支援業務委託	H23. 4. 1	7,245	第一法規(株)
総務部 1件		7,245	
内部情報系システムハードウェア保守業務委託	H23. 4. 1	6,690	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム運用保守業務委託	H23. 4. 1	15,876	日本電気(株) 秋田支店
住民情報系システムソフトウェア保守業務委託	H23. 4. 1	15,072	日本電気(株) 秋田支店
北秋田市電算システム更新業務委託	H23. 4. 1	163,170	(株)アイシーエス 秋田支店
パソコン	H23. 4. 28	8,064	(株)アキタシステムマネジメント
財務部 5件		208,872	
鷹巣斎場火葬等業務委託	H23. 4. 1	6,374	東北ビル管財(株)海馬営業所
クリーンリサイクルセンター1号炉耐火物補修工事	H23. 4. 12	19,320	エスエヌ環境テクノロジー(株)東京支店
クリーンリサイクルセンター焼却施設運転管理業務委託	H23. 4. 28	10,468	東北ビル管財(株)海馬営業所
資源ごみ等引取及び処理業務委託(5月～3月)	H23. 4. 28	13,097	(株)青南商事
クリーンリサイクルセンター2号炉ろ過式集じん装置ろ布交換等工事	H23. 5. 10	13,020	エスエヌ環境テクノロジー(株)東京支店
市民生活部 5件		62,279	

北秋田市児童館運営管理業務委託	H23. 4. 1	21, 280	社会福祉法人秋田市社会福祉協議会
北秋田市子育てサポートハウス業務委託	H23. 4. 1	13, 829	社会福祉法人北秋田市社会福祉協議会
米内沢診療所増改修工事設計業務委託	H23. 5. 12	5, 019	(有)菅原信雄一級建築士事務所
健康福祉部 3件		40, 128	
北秋田市上杉金沢地区 市道大野台幹線改良に伴う水道管移設工事	H23. 2. 25	14, 175	(有) 宗和
道路改良工事 (市道 大野台幹線) 1 工区	H23. 2. 25	18, 742	(株) 伊勢組
道路改良工事 (市道 大野台幹線) 2 工区	H23. 2. 25	18, 900	(有) 宗和
河川災害復旧工事 (普通河川 大舟木沢川右岸)	H23. 2. 28	5, 512	(有) 千葉建設
北部 2 号幹線工事 (鷹巣処理区その 1)	H23. 3. 2	23, 730	朝日建設 (株)
北部 2 号幹線工事 (鷹巣処理区その 2)	H23. 3. 2	23, 782	(株) 津谷組
道路災害復旧工事 (二級市道 大印ノロ川線)	H23. 3. 28	12, 075	池田建設 (株)
除雪ドーザ 8 t 級 (建管機第 1 号)	H23. 4. 1	6, 930	暁商工 (株)
除雪ドーザ 8 t 級 (建管機第 2 号)	H23. 4. 1	5, 880	暁商工 (株)
除雪ドーザ 11 t 級 (建管機第 3 号)	H23. 4. 1	7, 140	暁商工 (株)
阿仁地区小型合併浄化槽維持管理業務委託	H23. 4. 1	13, 387	(有) 鷹阿二清掃興業
阿仁地区水道施設維持管理業務委託	H23. 4. 1	5, 349	(有) ヤマグチ
平成 23 年度 道路台帳補正業務委託	H23. 4. 20	7, 402	(株) パスコ秋田支店
合川地区統合簡易水道施設整備事業増沢地区配水管布設工事	H23. 4. 28	15, 435	(株) 佐藤庫組
浄化センター維持管理業務委託	H23. 4. 28	51, 555	山岡工業 (株)
森吉合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託	H23. 4. 28	8, 190	(有) 宗和
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託 (I 型)	H23. 4. 28	5, 113	(有) 宗和

合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託 (Ⅲ型)	H23. 4. 28	5, 838	(有) 宗和
舗装維持工事 (市道 河川公園線)	H23. 5. 12	8, 190	佐藤建設 (株) 北秋田営業所
舗装維持工事 (市道 元町～東上綱線)	H23. 5. 12	5, 145	朝日建設 (株)
道路改良工事 (市道 摩当～向黒沢線)	H23. 5. 12	38, 829	朝日建設 (株)
阿仁川災害復旧助成事業に伴う水道管移設工事	H23. 5. 26	14, 595	秋田土建 (株)
建設部 22件		315, 894	
阿仁川災害復旧事業に伴う温泉管移設工事	H23. 4. 28	7, 560	秋田土建 (株)
林道側溝等環境整備事業業務委託	H23. 5. 16	14, 128	(社) 北秋田地域シルバー人材センター
産業部 2件		21, 688	
森吉コミュニティセンターボイラー改修工事	H23. 4. 28	10, 185	(有) 工藤設備工業所
教育委員会 1件		10, 185	
合計 39件		666, 291	

<税務課関係>

平成 23 年 5 月末現在、軽自動車税と純固定資産税の当初調定額と納税義務者数 (人、台) 及び平成 22 年度各市税 3 月末の収納状況については、次のとおりとなっております。

区 分	調 定 額		
	23 年度現年課税分	22 年度現年課税分	前 年 比
軽 自 動 車 税	72, 760, 400 円	72, 806, 600 円	99. 94%
純 固 定 資 産 税	1, 532, 542, 800 円	1, 531, 988, 000 円	100. 04%

区 分	納 税 義 務 者 数		
	23 年度現年課税分	22 年度現年課税分	対前年
軽自動車税	16,232 台	16,332 台	△100 台
純固定資産税	16,938 人	17,047 人	△109 人

平成 22 年度分各市税 3 月末収納状況

税 目		調 定 額 (円)	収 入 済 額 (円)	収 納 率 (%)	前 年 同 (%)
個人市民税	現	950,744,200	891,926,471	93.81	93.62
	滞	69,345,955	14,338,433	20.68	15.38
法人市民税	現	201,844,100	199,184,600	98.68	102.28
	滞	3,372,700	878,700	26.05	40.26
固定資産税	現	1,511,955,500	1,463,867,304	96.82	97.06
	滞	166,093,407	19,763,309	11.90	11.11
交 付 金		54,683,500	54,683,500	100.00	100.00
軽自動車税	現	71,856,700	70,271,500	97.79	97.61
	滞	5,026,513	951,400	18.93	13.38
市たばこ税		191,125,516	190,429,677	99.64	100.00
入 湯 税		2,391,900	2,021,250	84.50	100.00
国民健康保険税	現	642,920,200	588,694,113	91.57	91.62
	滞	234,764,596	31,098,064	13.25	11.14
計		877,684,796	619,792,177	70.62	70.81

## 市民生活部

### 〈生活課関係〉

春のクリーンアップが、4月17日（一部地域24日）早朝、市内全域の市民と学校や各種団体、企業等の参加で実施されました。

狂犬病予防については、5月19日から6月12日まで市内190箇所を巡回し、予防注射を行っています。

廃棄物不法投棄監視委員会を5月10日に開催し、23年度の監視員に委嘱状を交付して、市内全域の不法投棄の監視に努めることとしています。

春の交通安全運動が5月11日から20日まで実施されました。運動初日は市役所前と森吉庁舎前で総決起集会を開催するとともに期間中は街頭指導等を実施し、交通安全の推進に努めました。

交通指導員及び防犯指導員の委嘱状交付式を4月5日に実施し、交通安全の保持及び犯罪等の事故のないまちづくりに努めることとしております。

人権擁護については、6月5日に人権擁護委員と一日人権擁護委員の「ないりっくん」で啓発活動を行い、人権尊重思想の普及に努めました。

クリーンリサイクルセンターについては、平成22年度のごみの搬入量は12,204トンで、前年度実績12,271トンに比べ67トンの減少となっています。

### 〈市民課関係〉

平成23年4月末現在の住民登録者数は、36,862人で、その内訳は男17,284人、女19,578人、世帯数は14,527世帯となっております。

一般旅券（パスポート）の交付件数は、平成22年12月から平成23年4月末現在で54件の交付となっております。

普及促進を図るため平成20年度から平成22年度まで無料交付しておりました住民基本台帳カード交付件数は、3年間で645件となっております。

初めての試みとして、3月末から4月初めにかけて市役所窓口を土日6日間開設しました。利用状況は住民票関係22件、戸籍関係9件、印鑑証明関係17件、届書関係7件、国保関係、国民年金関係がそれぞれ1件となっております。

国民健康保険については、平成23年4月1日現在の加入世帯数は6,086世帯で、被保険者数は、9,853人（内、一般被保険者数8,841人、退職被保険者数1,012人）で、その内、前期高齢者は4,178人となっております。

後期高齢者医療制度の平成23年4月1日現在の被保険者数は7,731人で、その内、若年障害者認定数は239人となっております。

## 健康福祉部

### <福祉課関係>

障害者自立支援法による自立支援給付事業は、4月1日現在で介護給付が213人（前年比89人増）、訓練等給付が109人（前年比35人増）、旧法施設入所等が12人（前年比97人減）と福祉サービスの新体系移行により大幅な増減となっています。また、自立支援医療の更生医療が61人（前年比15人増）、育成医療が7人（前年比2人増）、精神通院医療が507人（前年比13人増）となっています。

障害者生活支援センター「ささえ」で行っている相談支援事業は、平成22年度の年間延べ利用者数が3,762人（前年比189人増）となり、障がい者のニーズに沿った支援が行われています。

昨年4月から実施している「子ども手当」の支給は、本年度は4月から9月まで引き続き実施することとしております。

4月に入園した公立8保育園と私立4保育園の園児886人（前年878人）は、毎日、元気に楽しい保育園生活を送っております。

市の単独事業「ひとり親家庭就学祝金」については、小学校及び中学校への入学時の経済支援として、本年度は小学生24人（前年27人）、中学生41人（前年35人）を対象に62世帯へ交付が行われました。

北秋田市ハートフル倶楽部委員会は、県少子化対策局、「あきた結婚支援センター北センター」（大館市）等と連携を図りながら、結婚サポーターとして独身男女の出会いの場を計画しております。

### <高齢福祉課関係>

高齢者在宅福祉サービスの平成22年度の主な実績については、高齢者等外出支援サービスは、利用登録者数が466人（前年度466人）で、延べ利用回数は5,818回（前年度7,462回）となっております。食の自立支援サービスでは、利用登録者数が260人（前年度320人）で、延べ利用食数は33,927食（前年度36,809食）を提供しております。また、家族介護慰労金の支給については、登録人員が309人（前年度345人）で、在宅での介護者に20,120千円（前年度22,440千円）の慰労金を交付しております。

介護保険事業については、今年度が来年度からスタートする第5期介護保険事業計画の策定年度に当たっており、5月12日に第1回北秋田市高齢者福祉・介護保険事業運営委員会を開催し、第5期計画にあたっての国の考え方や、日常生活圏域ニーズ調査や住民意向調査の実施等、また、今後の策定スケジュールについて、説明・質疑を行い、今後5回程の策定会議を経て、介護事業計画書の原案作りを行うことを確認しております。

地域包括支援センターでの総合相談業務（来所・電話・訪問）の平成 22 年度相談延べ件数は、2,888 件（前年度 2,984 件）となっております。

介護予防事業における特定高齢者事業については、今年度から二次予防事業と名称が変更になります。本事業は、要介護等に陥るおそれのある者を早期に発見し、その予防を図るための事業で、昨年度においては、介護予防相談が延べ 460 件、予防事業への参加者は 70 人に止まったことから、今年度は、65 歳以上で介護認定を受けていない全ての方々 10,337 人に調査票（基本チェックリスト）を送付し、その回答を分析しながら要介護等になるおそれの高い対象者「健幸づくりシニア」を把握し、介護予防事業へと結びつける取り組みを、保健センターと連携しながら実施してまいります。

ひまわりの家の利用者数は、営業日数 316 日で、総入館者数 37,623 人で前年比 3,771 人の減となっております。2 月に 90 万人を達成しましたが、3 月にレジオネラ属菌発生により 2 週間の入浴停止となったことが減少の要因となっております。

#### <医療推進課関係>

北秋田市と秋田大学大学院整形外科との脊椎検診共同事業については、市と秋田大学の連携に関する協定の一環として、5 月 13 日合同記者会見を行いました。当事業については、平成 21 年度から秋田大学大学院整形外科で、高齢化率の高い阿仁地区を対象に過去 2 回脊椎検診を実施しておりますが、今回、この検診結果が市民の健康管理に大いに役立つことから、共同事業としたものです。

北秋田市民病院の利便性向上については、5 月 30 日、「北秋田市民病院運営連絡協議会」を開催し、市民からのご意見・ご要望あるいは、昨年来の課題について協議検討を行いました。

北秋田市民病院と門前薬局間の冬期間の患者移送については、昨年 12 月 20 日から今年 3 月 31 日まで、68 日間にわたり、北秋田市社会福祉協議会に車両を運行していただき、延べ 877 人の方々を利用されました。当事業は、市の補助事業として行う予定でありましたが、北秋田社会福祉協議会が独自事業として取り組んでいただいたことから、市からの支出はなくなりました。北秋田市社会福祉協議会のご協力に感謝を申し上げます。

北秋田市民病院の療養病棟については、4 月 4 日、4 階西病棟に開設しました。このことにより、北秋田市民病院の入院病棟は、6 棟中 4 棟が稼働することになりました。療養病棟は、48 床ですが、当面 40 床前後での運用を予定しております。

北秋田市立米内沢診療所については、4 月 1 日から開所し、診療科は、内科・小児科・整形外科・脳神経外科・心臓血管外科の 5 科体制となっております。

#### <健康推進課関係>

成人検診事業については、集団検診方式・個別医療機関方式・ドック（国保・長寿）方式の3方式で実施し、並行して各種がん検診も実施しております。集団検診については、森吉地区（4月14日～28日）阿仁地区（4月26日～5月19日）合川地区（5月10日～6月14日）で終了し、鷹巣地区は5月30日～8月10日までの予定となっております。

介護予防事業については、栄養教室、口腔機能向上教室、パワーリハビリ教室、運動教室（水中運動を含む）の各事業を実施しております。

市民健康づくり事業の一環としてのウォーキングについては、4地区で開催予定（スポーツ振興課と共催）で、その第1回目として4月28日に開催した「さくらウォーク」（会場＝鷹巣中央公園）には180人の参加がありました。

母子保健事業については、乳幼児健診、育児相談、マタニティ講座等を行っております。

#### <市立阿仁診療所関係>

平成22年度の決算については、外来患者数が26,070人（1日平均96.6人）、外来収入額はおよそ299,689千円と、前年度比較でそれぞれ約1,315人の減少、22,971千円の減収の見込みになりました。

これまでの内科、外科および歯科の3科の診療体制を維持継続のうえに、地域住民と患者の健康保持と健全な運営のための努力を続けてまいります。

#### <国民健康保険合川診療所関係>

平成22年度の決算については、外来患者数が16,175人（1日平均55.8人）、外来収入額はおよそ207,316千円と、前年度比較でそれぞれ2,137人の増、15,404千円の増の見込みになりました。

今後も地域住民の健康を守るとともに安定した経営のための努力を重ねてまいります。

## 産 業 部

### 〈農林課関係〉

稲作については、3月の低温、4月の不順な天候により雪解けが進まず、春作業が4日、5日前後の遅れで推移し、田植え作業についても、5月の連休半ばからの天候回復によって作業が進み、5月20日頃から始まりましたが、平年より1週間前後の遅れで最盛期となりました。

今後は生育の遅れが心配されますので、農業指導関係機関との連携を密にして、水管理の適正指導を啓発して参ります。

畑作については、山の芋・スイートコーンとも4月の低温・長雨の影響で2～3日の遅れとなっておりますが、葉たばこの定植作業は平年並みで終了しております。

新規就農者の確保・育成事業については、昨年から今年までの2ヶ年の予定で1名が秋田県農業試験場にフロンティア農業者育成事業を活用して研修中であり、将来の市農業の担い手として大きな期待をしているところです。

今年の牧場運営については、5月11日に40頭が鷹巣牧場に入牧、6月1日には高津森牧場に29頭が入牧しています。夏山冬里方式による低コストで健康な肉用牛の生産に向け、終牧まで事故のないよう両牧場とも草地の管理や周辺整備を進め、農家の利用促進も促しながら、安全で安心できる肉用牛生産に貢献できるよう努めてまいります。

昨年のゲリラ豪雨農業災害復旧工事繰越分の3事業が、5月の農作業前に完成し、災害認定箇所すべて完了しました。

土地改良事業関係については、県営農村整備事業による事業実施が5地区で、調査事業が2地区で始まります。農村基盤の再整備事業をさらに推進してまいります。

有害鳥獣駆除について、5月6日に綴子字岩谷地区の牛舎周辺のホールクロープサイレージに熊による食害があり、1頭を捕獲しております。これからは熊の出没時期になることから、振興局、警察、猟友会との連絡を密にし、市民の安心・安全を図ってまいります。

### 〈商工観光課関係〉

緊急雇用創出臨時対策基金事業関係については、県の基金事業を活用し、15事業・36名を雇用しています。

ふるさと雇用再生臨時対策基金事業については、「北秋田市もの作り・観光産業支援事業」・「新農業ファッション創出事業」・「雑穀と水耕栽培による人材育成と農業マーケティング事業」の委託を行いました。3事業で18名を雇用しています。

中心市街地活性化対策については、3店舗を事業認定して空き店舗対策に取り組んでおります。

企業誘致関係については、新東北メタル株式会社の増設により 14 名の雇用を予定しています。また、大野台工業団地のティディエス株式会社では増設により 15 名（新規採用 5 名・パートから正社員に登用 10 名）の雇用を予定しています。

東京都に市の農林水産物や加工品・特産品等を販売・PRする「アンテナショップ」を設けるため、東京都板橋区ハッピーロード大山商店振興組合が開設する全国ふる里ふれあいショップ「とれたて村」への出店を検討しておりましたが、その準備事務の一環として去る 5 月 12 日・13 日に渡って市内 4 ヶ所で説明会を開催しました。

観光振興に関しましては、「鷹巣中央公園桜まつり」が 4 月 29 日から 5 月 8 日まで行われ、900 本の桜が美しく咲き誇り、多くの方でにぎわいました。又、同日に指定管理施設である「マタギの里熊牧場」がオープンし、仔熊が来場者を出迎えるなど家族連れ等多くの来場者でにぎわいました。

「森吉山山開き」の森吉側が 5 月 3 日、阿仁側が 6 月 5 日、「竜ヶ森山開き」が 6 月 1 日に行なわれ今年 1 年の無事故と安全登山を祈願しました。

「太平湖湖水開き」が 6 月 1 日に行われ、太平湖と小又峡を結ぶ遊覧船の運航が始まり、県内外から訪れた観光客は新緑に囲まれた湖の景色を満喫しておりました。

「花の百名山」で知られる森吉山の「阿仁のゴンドラで行く森吉山紀行」が 6 月 4 日から始まり、さっそく高山の花々を鑑賞しようと訪れた利用客でにぎわいました。

6 月 5 日にはふるさと踊りと餅っこまつりが開催され、盛りだくさんの催しものにたくさんの人が訪れてにぎわいました。

## 建設部

<都市計画課関係>

北秋田市日沿道・あきた北空港～二ツ井白神間建設促進期成同盟会の平成23年度総会が 5 月 27 日に開催されています。

昨年度に引続き実施している住宅リフォーム緊急支援事業については、5 月末現在で補助金交付決定数 109 件、交付決定額 15,368 千円となっております。

5 月末の市営住宅等の入居状況は、管理戸数 599 戸に対して 入居戸数 552 戸、入居率 92.2% となっております。

#### 〈建設課関係〉

道路改良工事（摩当～向黒沢線）1件、排水維持工事（下杉上杉線）1件、舗装維持工事（河川公園線、元町～東上網線）2件、交通安全施設工事（杉山田雪田線、大淵線）2件、河川維持工事（糠沢川、田ノ沢川）2件を発注しております。

また、地域活性化交付金（きめ細かな交付金）事業については、除雪ドーザ（8t級、8t級、11t級）3台、排水維持工事（伊勢町～堤防線、向本城停車場線、石坂線）3件、河川維持工事（大沢川）1件、測量設計業務委託（天甫通～横町線、大町～西中岱線）2件をそれぞれ発注しております。

#### 〈上下水道課関係〉

上水道事業については、鷹巣浄水場の監視制御装置点検業務委託1件を発注しています。

簡易水道事業については、繰越事業の阿仁川災害復旧助成事業に伴う阿仁前田地区の水道管移設工事が完成しています。また、合川地区統合簡易水道施設整備事業増沢地区配水管布設工事、桂瀬ポンプ場送水ポンプ取替工事の2件、綴子地区簡易水道配水池増設工事实施設業務委託1件を発注しています。

公共下水道事業については、4月1日に鷹巣処理区の坊沢字下タ上野及び綴子字胡桃館の各一部3.1haを、阿仁合処理区の阿仁荒瀬地区0.1haをそれぞれ供用開始しております。また、脇神字平崎上岱及び赤川岱の一部約11haを6月1日から供用開始したため、下水道供用区域面積は、鷹巣処理区284.3ha、阿仁合処理区91.2haとなりました。

## 消 防 本 部

#### 〈常備消防関係〉

本年1月から4月末までの火災の発生は、8件（昨年同期比1件増）で、内訳は、建物火災7件、その他火災1件となっております。建物火災では4棟が全焼で、火災による死者1人、傷者1人となっております。なお、火災の増加傾向から、市内全域で巡回広報等によって啓発活動にあたっております。

救急出場は502件（昨年同期比2件減）で、内訳は、急病344件（全体の69%）、一般負傷60件、転院搬送36件、交通事故39件、その他23件となっております。救助出場は、24件（昨年同期比1件増）で、内訳は交通事故21件、水害1件、その他2件となっております。

また、3月から4月にかけて防火対象物25件、危険物施設29件の予防査察を行い、消防法に基づく是正指導等を行っております。

なお、3月11日に発生した東日本大震災に対して、秋田県緊急消防援助隊としての岩手県への出動要請を受けて、ただちに7人の消防職員を宮古市に派遣し、継続して同市に、述べ21人の派遣を行いました。さらに、4月には、宮城県へ出動要請があり、18日から7人を登米市に派遣し、同市を拠点にして気仙沼市などで活動を行いました。

住宅用火災警報器の設置推進事業については、今年2月末までに5,777世帯の調査を終え、その内、設置済み世帯は2,830世帯（設置率58.5%＝一部設置世帯を含む）になっております。老人クラブなど諸団体に協力呼びかけを重ねるなど、6月1日からの設置義務化について、周知に努めております。

職員の研修については、新規採用者5人が4月から秋田県消防学校初任教育課程に入校しております。9月までの6ヶ月間、消防士としての基礎知識と技術を習得するための研修になります。

#### <非常備消防関係>

市民の安全安心に資するための消防機動力の充実については、優先度に沿って順次、その取り組みを進めておりますが、3月には阿仁第5分団に小型動力ポンプ付き積載車が購入配置され、併せて同器具置き場の改築工事が完了しました。

4月3日からの春の火災予防運動では、各地区で機械器具の点検等を実施し、運動期間中に火災予防巡回とともに住宅用火災警報器の設置推進チラシの配布をしております。

## 教育委員会

#### <総務課関係>

合川学童研修センターで実施しております県委託事業「あきたリフレッシュ学園（不登校・ひきこもり対策）」は、昨年度で当初受け入れ計画の3年が過ぎましたが、県からの要望で平成23年度も事業を継続することとなったため4月11日に2人での入園式を行い、現在3人の園生が生活しております。この後の入園予定者もおりますので、県と連携を図りながら事業を推進してまいります。

今年度の学校関係工事につきましては、昨年度阿仁中学校体育館完成による旧体育館の解体工事、森吉中学校校舎屋根改修工事、米内沢小学校校舎改築工事等、計画どおり進めてまいります。

合川地区小学校統合に係る今年度の準備作業として、合川西小学校及び合川南小学校の廃校、そして両校統合等、順次進めてまいります。

#### <学校教育課関係>

平成23年度入学式は市立幼稚園が4月5日、小・中学校は4月6日・7日に行われました。今年度の入学（園）児童生徒数は幼稚園5人、小学校228人、中学校292人でした。これにより、5月1日現在の児童生徒数は幼稚園11人、小学校1,467人（15校）、中学校885人（5校）で、学級数は小学校が104、中学校が37となっています。

市内小・中学校に関する調査研究と教職員の研修を推進する北秋田市教育センターの所員総会が4月27日に行われ、新たな顔ぶれにより今年度の研修がスタートしました。

各小・中学校の運動会・体育大会は5月7日を皮切りに行われ、家族や地域の方々の声援を受けながら、元気いっぱいに躍動する子どもたちの姿が見られました。

4月23・24日には、中学校大北春季総合体育大会が行われました。野球とバレーボール女子で鷹巣南中が、バレーボール男子は鷹巣中、ソフトテニス男子団体で森吉中、剣道男子・女子で合川中が優勝を飾ったほか、柔道個人でも各階級で上位を独占するなど、市内の中学生の活躍が光りました。

#### <生涯学習課関係>

市内各地区の高齢者大学で「入学・開講式」が開催されました。今年度は高鷹大学246人、合川ことぶき大学63人、森吉大学91人、阿仁生き生き大学53人が、講座のみならずたくさんの人とふれあうことで、心身ともに元気になることができる大学生活をスタートしました。このうち高鷹大学では第1回講座として、藤里町の宝昌寺住職新川泰道氏が「“地域のつながり”を考える」と題して、自身の東日本大震災でのボランティア活動を交えて記念講演を行いました。

4月17日に、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録推進事業の一環として「カムバック・サーモン」を実施しました。これは、サケの稚魚を毎年放流することにより、ふるさとの川に帰るサケのために環境保護の意識高揚を図り、併せて世界遺産登録に向け、伊勢堂岱遺跡周辺の環境保存を推進することを目的とするものです。当日は、地元自治会、子供会、遺跡関係者等約60人が参加してサケを放流しました。

また、国指定史跡「伊勢堂岱遺跡」の一般公開が5月1日から10月30日までの日程で始まりました。連休期間中は、熱心な考古学ファンが訪れボランティアガイドによる説明を聞きながら見学する姿が見られました。

<スポーツ振興課関係>

4月16日、第49回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレースが、北秋田市役所前をスタート・ゴール会場として開催されました。当日はあいにくの雨天となり、気温も上がらず寒い天候ではありましたが、市内外から173人の小学生から一般までが参加し、家族らの応援を受け、健脚を競い合いました。

指定管理者制度を導入している北秋田市民プールの平成22年度利用者は、プールが29,404人、トレーニングルームが13,630人の合わせて43,034人でした。同じく指定管理者制度を導入している北秋田市営薬師山スキー場の平成22年度利用者は14,922人でした。それぞれ平成27年3月31日までの指定管理協定が締結されています。